

一般質問

2月29日、3月1日の本会議で、21人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

杏林大学病院前の交通渋滞緩和策を請じよ



日本共産党 栗原 健治 議員

議員 バスは市の幹線道路を走っており、通勤、通学のための重要な交通機関であるため、その定時運行は重要だ。市内の交通渋滞発生場所、原因を伺う。

都市整備部技監 都道を中心に発生している。右折車線等を設置できないことなどが原因であり、都に交差点改良工事の早期完成を要請するとともに、市内都市計画道路の早期整備が有効であると考えている。

議員 杏林大学病院前では、休日明けの午前中に深刻な交通渋滞が発生し、生活道路にまで影響を与えている。認識と対策を伺う。

都市整備部技監 来院者の駐車場待ちが一つの要因だ。駐車場の北側から右折しようとする車の進入を制限し、直進を促すことで渋滞緩和を進めている。

産業振興は三鷹市に特別に重要な課題だ



日本共産党 岩田 康男 議員

議員 市内の工場数と商店数が近年減少傾向だ。①財政や市民生活向上の面で、

②三鷹の森ツブリ美術館、太宰治文学サロン等の来訪者や市内への通勤者に向けた意向調査の実施を支援し、産業振興策に生かせ③市長 ①市民への産業の必要性の理解促進と、事業所の地域貢献促進を図りたい②関係諸団体と連携し支援等をしていきたい③まずは三鷹市産業振興計画の施策を推進していく。

議員 野田内閣が進める社会保障と税の一体改悪での消費税10%への増税は、景



太宰治文学サロン

教員の労働環境を改善し健康と働く意欲を守れ



にし色のつばさ 嶋崎 英治 議員

議員 都の公立小学校教員の構成は20〜30歳代が7〜8割の学校もある。少ない50歳代教員に負担が増し経験等を若手教員に継承できず、新規採用教員は研修を受講しながら担任を持つ過酷な実態なのではないか。本市の現状と課題を伺う。

教育部長 新規採用教員が多く、中堅教員が少ない。若手教員の育成が課題だ。**議員** 年齢の増加に伴い教員の労働意欲が低下すると

気後退と市民生活への深刻な影響を招く。市長は増税に反対の意思表示をせよ。**市長** 国政での議論の動向を引き続き注視していく。**議員** TPP（環太平洋経済連携協定）参加は、都市農業・医療・食品安全等へ大きな影響を及ぼす。TPP参加に反対の意思表示と行動を起こしてほしい。**市長** 国会等での議論の推移を注視していきたい。

議員 用途地域の事務移管等を活用し、住居地域にある工場のその場所での建て替えを可能にしてほしい。**市長** 様々な手法を関係機関と検討し、事業所の継続を支援したい。

議員 市内産野菜の販路拡大を図る必要がある。**市長** 農商工連携を図るなどの支援をしていきたい。

議員 公契約条例を制定すべきだ。**総務部長** 予定していないが、国等の動向を注視する。

聞く。本市ではどうか。**教育部長** 多くの教員は生きがいと意欲を持って働いていると認識している。**議員** 教職員の病欠休職者は年々増加し、特に精神疾患での休職者の増加が著しい。本市の現状を伺う。

教育部長 病欠休職の教職員は5名だ。メンタルヘルス相談窓口等の周知や健康管理の徹底を進めている。**議員** 小学校1年生の35人学級導入の成果を聞く。

教育部長 落ち着いた環境で個別指導を充実できるなどの成果があった。**議員** 三鷹市の小・中一貫教育と、都立三鷹高校の中高一貫教育との間にある課題があると考えていない。**その他の質問**「自己申告」及び「人事考課」について

生きることを支援するまちづくりの推進を



にし色のつばさ 野村 羊子 議員

議員 東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の影響による市内への避難者向けに、市独自の情報提供を行っているか。**市長** 内容により特に有益性が高いものについては、今後、検討していきたい。

議員 震災等緊急雇用対応事業の募集情報が避難者優先と分かる形にすべきだ。**生活環境部調整担当部長** 関係機関と密に連携し、しっかりと情報を伝えたい。

議員 避難生活の長期化に伴い、今後は長期的見通しを持った住宅や就労等の支援の充実が必要だ。**市長** 今後でもできる限りの支援をしていきたい。

議員 一人で在宅介護を担う家族を支援する在宅介護サービスの課題を聞く。**健康福祉部長** 家族介護者への支援に取り組み、負担軽減となるよう努めたい。

負債の真の実態をきちんと公表せよ



にし色のつばさ 半田 伸明 議員

議員 土地開発公社の借入金が未だに64億円弱残っている。三鷹市は当該土地を既に公社から買い取ったにもかかわらず、借入債務を公社に残している。市は、公社の借入債務を保証している以上、この額を必ず用意しなければならぬ。公社から土地を購入すると同

時に、それまでの利息や残債も含めて引き受けるのが本来の姿だ。債務を引き取っていないのは問題だ。いわば隠れ債務ではないか。今後どう取り組むのか。**第二副市長** 早期に縮減を図るが、市の財政状況とのバランスをとる。**議員** 当該未払金が貸借対

照表の欄外注記となっていることに違和感を覚える。**企画部長** 公社の債務は市の負担で、公債費に準ずるとの考えに変わりはない。**議員** 新川防災公園整備事業に係る広報で、公債費の減少傾向を理由に「財政の健全性を確保しながら、持続可能な自治体経営を展開

保護者・地域・警察等とのより一層の絆づくりを



自由民主クラブ 土屋 健一 議員

議員 児童・生徒の健全育成に関する警察と学校との相互連絡制度における連絡と110番通報の基準を伺う。**教育部長** 学校内の対応だけでは解決が難しい場合に校長の判断で連絡する。110番通報が必要な事案は制度と関係なく通報する。

議員 PTA組織とは性質が異なる「父親の会」には期待が大きい。所見を伺う。**教育部長** 学校教育への理解を深めたり家庭教育面への効果、地域活動に参加するきっかけになると考える。**議員** 父親の会設置校はクレーマー等が少ない傾向に

子育て家庭のニーズを把握し支援施策を真剣に考えよ



自由民主クラブ 加藤 浩司 議員

議員 少子化を食い止めるには、子どもを安心して産み育てられる環境づくりが重要だ。子育て家庭が抱く不安をあらゆるサービスや施策により解消することが最優先で求められている。基礎自治体である三鷹市が

していくことが可能」と示された。公社の債務を含めず将来負担に影響がないとした広報は、大変な問題だ。**企画部長** 公社の債務を加えて示すことはたやすいが内容が複雑になることからあえて掲載していない。**その他の質問** オープンガバメントについて

あると聞く。所見を伺う。**教育部長** 問題解決が図られる機会が増えるため苦情が減っていくと考えられる。**議員** 中学校の授業時間の増加に伴う夏季休業の短縮について、短縮される期間と、授業内容を伺う。**教育部長** 8月の終わりに5日間、通常の授業を行う予定となっている。

議員 先生、生徒、地域等の絆づくりにもなる行事等を集中的に行うのはどうか。**教育部長** 一つの考えとして学校側に問題提起したい。**その他の質問** 三鷹市自治基本条例について

子育て家庭のニーズを把握することから全てが始まるのではないかと所見を伺う。**市長** 指摘のとおりだ。適切なニーズ調査のあり方を検討して、今後の事業計画の策定に当たりたい。**議員** 都心など市外に勤務